

いきいき男女共同参画

人権政策課男女共同参画係
電話：0269-62-3111
FAX：0269-62-5990
(内線 371)

E-mail：
jinken@city.iiyama.nagano.jp

いいやま女性センター未来
飯山市大字飯山 1431
電話・FAX：0269-62-0543

E-mail：
center-mirai@city.iiyama.nagano.jp

インタビュー



△代表の水野庸子さん

つながって、広がっていく

花結び

女性が生き生きと活躍する地域も活性化します。今回は、花結びの代表水野庸子さんにお話をお聞きしました。

◆立ち上げのきっかけ：2000年に7市町村の花フェスタが開催され、戸狩でも寄せ植えの花づくりが始まりました。愛宕町の花フェスタにも出品し、2008年に戸狩でも始めたいと、民宿の女将、一般の奥さんなど10名で活動しています。

◆花結びは：戸狩スキー場周辺で、あじさい祭りに合わせて行っている花のお祭りで、今年で6年目になります。戸狩ふれあいアート展などへも寄せ植え鉢の展示をしています。

◆花づくりは：無理をしないで、会員同士が集まっておしゃべりしたり、楽しみながらやっています。自分が楽しくないと、家族の協力も得られないし続けていくことはできません。



「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日をふまえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として国が提唱しています。今年度のキャッチフレーズは、「紅一点じゃ、足りない。」です。男女が、互いにその人の人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の形成に向け理解を深めることを目指しています。



◆活動の原動力は：花結びをやるのが目的ではなく、活動することによって、いろいろなお付き合いが増えていき、個人で出来なくても花結びの会として活動が無限に広がっていく。イベントが好きで、自分の夢として、追いかけています。

◆代表をしていて：子育て、介護が終わる、家族の協力と、年齢的にも動ける時期、タイミングが良く、育つていくことが出来たと思っています。何年か経って、周りから良かったと言われようになればいい

◆飯山には：お客さんに『飯山には、春にも紅葉がある。緑のパリエーションが大きいので、紅葉を見ているようだ。山もなだらかで落ち着くよ。』と言われたことがあります。

◆新幹線開業に向けて：できることを！これからも、常に発信していきたい。発信していないとチャンスも来ませんからと、話してくださいました。

◆花結び2013◆癒しのひとときを!

とき 7月13日(土)・14日(日)
ばしょ 戸狩スキー場内、星フル降るレストラン周辺で開催。
※寄せ植えの作品展、クラフト体験、ダンス、オカリナ、チャリティ、新宿「ともしび」のうたごえ喫茶があります。
※花ブース、その他の出展参加者募集中
※お問い合わせ 花結び 代表水野庸子さん
☎090-5194-6652まで



©段丹映子 無断転用を禁ず

先どり!!

平成25年度いいやま女性センター未来

第一回運営委員会開催報告

去る5月20日(月)に、いいやま女性センター未来の学習室において、平成25年度第一回運営委員会が開催されました。

開催に先立ち、今年度より新たに選任された8名の運営委員に委任状の交付が行われました。

その後、互選により、運営委員長には田中吉江さんが、副委員長には橋爪万利子さんが選任されました。報告及び協議事項については次のとおりです。

- 一、平成24年度事業実績報告及び決算見込みについて
- 二、平成25年度総合学習センターの基本方針について
- 三、平成25年度事業計画及び予算について

また、協議事項に対していただいた意見は、次のとおりです。

○すぐ就職につながるような資格を取得出来る講座が見あたらないのが現実ですが、ハローワークなどからも情報をいただくことにより、スキルアップをはかれる講座を探していきたいと思えます。

利用団体紹介

Beades de l'art

私たちのサークル「Beades de l'art」は、月に1度みんなで集まって、ビーズアクセサリーを作っています。

8年前にいいやま女性センター未来主催の講座があり、そこに参加した人たちが、「楽しいので続けてやりたい」と、その時の先生にお願いして始めた歴史の長いサークルです。

一口で「ビーズ」と言っても、テグスや糸にビーズを通していくものから、先にビーズを通して編んでいくもの、ビーズを通して鎖のように繋げていくものなど、様々な作品を作っています。



たくさんある種類の中から、自分の作りたいものを選んで作るため、皆それぞれに作っているものが異なりますので、都合で休んだり、早く帰らなければならぬ日があったりしても、他の人より遅れてしまうと、いう心配や、やり方がわからなくなってしまうというような心配は一切なく、自分のペースで作っていくことが出来ます。

出来上がったときの喜びもさることながら、それを身につけるときの楽しさは、言葉では表しにくいほどです。

女性はいくつになっても「美」への憧れはあるものです。教室では、お互いの作った作品を見ては、「あら、これステキ!」「これ、いいわねえ。」「私も作りたいわ。」

いいやま女性センター未来を利用してみませんか

女性センター未来では、女性の皆さんが気持ちよくご利用いただけるよう、また癒しの場となるよう、皆さんの声に耳を傾けながら事業を進めていきたいと考えています。希望の講座などがございましたら、下記までご連絡ください。

いいやま女性センター未来 62-0543



と、老眼鏡を上げたり下げたりしながら、賑やかに、そして和気あいあいと活動しています。みなさまも是非一度、私たちのサークルを覗いてみてください。お待ちしております。

代表 小林美代志